

観光協会設立。道の駅周辺整備を



鵜戸川対岸から見た道の駅

制をこれから作っていかねければいけない。現在の道の駅については、今後、周辺を整備していく考えを持っているか。

経済建設部長

道の駅周辺を一体的にみなさんが利用し、活気のある場所づくりの整備が必要。今後、整備が可能となるような方法を関係者と協議し、積極的に取り組んでいきたい。

質問

8月に観光協会が設立され、当市に人を呼び込める体



島田 浩 議員

質問

道の駅すぐ東に位置する鵜戸川に、徒歩専用の橋をかけ、花はす田、神社の辺りに、公園などを作り名所を築きあげ

ては。

経済建設部長

蓮見の会の期間だけでなく通年利用可能となるような基

愛西市総合斎苑の現在

質問

総合斎苑は、利用者に対して、利用しやすい斎苑になっているか。もっと市民が利用しやすいように、変えていくのは必要なことだ。時間に多少の幅を持たせた対応はできないか。

市民生活部長

そのような対応になると、火葬時間の設定を大幅に見直す必要がある。全体にかかわるものについては、もう少し時間をほしい。やれることについては、少しでも利用しやすくという努力をしていく。

質問

火葬の待合室は、退出時の

本構想的な計画図を作成したい。

今後、整備時期や、整備手法を考えながら、取り組んでいきたい。

るようだが。

市民生活部長

総合斎苑では、全休日の休日というの、1年間のうち1日だけ。友引の日も、受け付け事務の担当者は、必ず一人いるように指示している。その他全体の清掃や草取り、といった管理の場面で、手配できる状態にしている。

友引や火葬の無い日であっても、申し込みの受け付け、予約システムもある。その他、動物の受け付けなどもあり、火葬業務や施設全体の管理の仕事を行っている。

その他の質問

・人事交流について

総合斎苑の指定管理者は、友引などのホールの利用もゼロ、火葬業務もゼロといった日は、どのような仕事をしているのか。常時3〜4人がい

質問

ごみの持ち帰り、簡単な清掃は、式場同様に利用者である葬儀社などに行ってもらっている。日常の清掃や共有スペースは、指定管理者が行っている。

市民生活部長

清掃を遺族または関係親族が掃除機を使って掃除をし、管理業者のチェックを受けて帰るようだ。指定管理者が行って当然に感じるが。